

# 卒業生が語る“私のミッション”

3年前の春—ミッションを選んだ先輩たち。彼らはどのような高校生活を過ごし、いかにして夢を叶えるための一歩を踏み出したのか。ミッション卒業生のナマの声をお届けするインタビューシリーズ。

## 第1回

### 「憧れ」から「安心感」 そこにあったのは「安心感」

ミッションのことは、5歳のころから通っていたバイオリン教室の先輩をきっかけに知りました。ミッションに通う2歳上の先輩のやさしい人柄や雰囲気は、「私も先輩と一緒の学校に行つて先輩みたいになりたい!」と思わせるほどステキだったんです(笑)。  
入学後の部活動も、とにかく先輩に近づきたい一心で、先輩と同じESSを選びました。それまでは英語も得意ではないし、人前で話すことも苦手でしたが、スピーチや劇に挑戦することで度胸がついたというか、人に自分の意見をきちんと伝え

られるようになり、大学入試の際の面接試験にも落ち着いて臨むことができました。

大学入試と言えば、毎朝教室へ行く前に進路相談室に寄つて勉強したこと、今となつては良い思い出です。先生方が生徒一人ひとりに目をかけ見守つてくれているという「少人数制ならではの安心感」が、勉強面でも生活面でも大きな心の支えとなつていましたように思います。

### バレエ、バイオリン、部活 ボランティア、そして勉強

「ミッションでの高校生活を一言で表せば、「いろいろなことを経験し吸収した、充実の3年間」ということにな

るでしょうか。

私にとつて大好きな習い事(バレエとバイオリン)は生活の一部であり、受験のためにこれらを諦めるようなことはしたくありませんでした。その点、「勉強プラスもうひとつ」を教育方針にするミッションは私にぴったりで、好きな習い事を続けながら、推薦という入試スタイルで夢への一歩を踏み出すことができました。



今も続けているバイオリン

在校中は、習い事や部活動に加えてYWCAにも所属し、ミッションならではのボランティア活動に積極的に参加しました。保育園や障害のある子どもたちが通う施設で一緒に遊んだり、ひとり暮らしのお年寄りに花を届けたりといった活動は、それまで私に知らなかった「人とふれあうこと

の楽しさや喜び」を教えてくれたように思います。

そして、こういった活動を通して「人と直接ふれあえる仕事に就きたい」という気持ちが徐々に芽生え、進路を決定する頃には「人の気持ちに寄りそうことができる看護師」という夢のかたち、はつきりとしてきました。

※キリスト教を基盤に、女性が力を合わせ、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGO。

### 将来は「地域医療の活性化」に携わりたい

ミッション在校時に有名な日野原重明先生の講演会があり、そのお話にとっても大きな感銘を受けましたので、大学卒業後は高い技術と広い知識をもつ「認定看護師」の資格取得を目指しながら、先生のいらっしゃる聖路加国際病院で働きたいと思っています。

そしていつの日か、そこで身に付けた知識や技術を生かし、地元石川県の病院で「地域医療の活性化」に携わることができればと思っています。

※(社)日本看護協会によって設けられた認定資格。

好きなことを  
自分らしく続けられる  
ミッションには  
その環境がありました



## 金沢大学

医薬保健学域 保健学類 看護学専攻

かどや かなほ  
角谷奏穂さん



北陸学院は2010年に  
創立125周年を迎えます。

子どもが通ってよかったと思える学校

# ミッションという選択

## 「勉強プラスもうひとつ」で伸びる学力と人間性

生徒にスポーツや学校行事など、その時期にしかできない経験を積んでほしいというのが北陸学院の基本的な考え方です。効率的なカリキュラムの授業で着実に次のステップへ進み、どの



コースの生徒も放課後は部活動や行事に取り組み—教育方針の「勉強プラスもうひとつ」で充実した時間を過ごし、個々に最適な受験スタイルで進学を叶えた卒業生は、大学生活も生き生きと楽しむことができます。

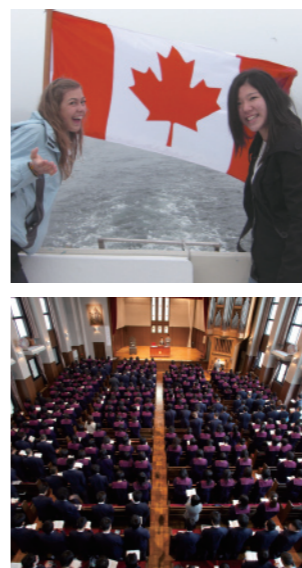
## 世界を知る

北陸学院では、国際理解教育にも力を入れています。全生徒を対象とした日常的な教育に始

まり、短期海外研修や400名以上の留学生を送り出した長期留学、今後予定されている海外への修学旅行(高校)など、北陸学院だからできる国際理解教育も大きな魅力です。

## 生きるために大切なこと

今の混沌とした世の中で、豊かな人生を送るために必要な「生きる力」を身に付けるとき、重要な役割を果たすのが、キリスト教教育を土台とした心の教育です。毎朝の礼拝や学校行事を通じ、生徒は生きるために必要な心の強さを自然と身に付けることができます。



## 入試制度の多様化に対応

以前の国公立は共通一次、私立は指定校推薦と一般入試という入試制度から、公募制推薦、

## ●特別進学コース(文系・理系)

### 難関国公立大学への進学を目指して

一般入試で難関国公立大学を目指すハイレベルなコース。一人ひとりの実力に合わせて、難関大学合格への確かなサポート体制があります。AO入試や公募制推薦にも対応し、2011年度(現高校3年生)からは同志社大学への特別推薦制度がスタートします。

■2009年度の合格実績(すべて現役合格) ※中高一貫進学コース含む ※人数はすべて「のべ人数」

- 【国公立大学】金沢大(医薬保健学域) 新潟大(農)
- 【私立大学】関西学院大(文)3名 京都産業大(文化) 京都女子大(文)2名 京都文教大(臨床心理) 東京農業大(応用生物科学、農)2名 同志社大(文) 日本大(生物資源科学) 武庫川女子大(文、薬)2名 明治大(農)

## ●英理進学コース(文系・理系)

### 主に推薦を利用して難関私立大学を目指す

主に推薦入試で難関私立大学を目指すコース。関西学院大学や青山学院大学をはじめ、多くの指定校推薦枠があり、AO入試や自己推薦での合格者も増えています。センター試験利用入試にも対応が可能であり、法学部や経済学部のほか、理工学部に進学する卒業生も多くなってきました。留学志望者にもおすすめのコースです。

■2009年度の合格実績(すべて現役合格) ※人数はすべて「のべ人数」

- 【国公立大学】石川県立看護大(看護) 金沢大(人間社会学域) 新潟大(工)
- 【私立大学】北陸学院大(人間総合)3名 学習院大(法)2名 関西外国語大(外国語) 関西学院大(教育、人間福祉、理工)4名 岐阜女子大(家政) 京都産業大(法)3名 京都ノートルダム女子大(人間文化)2名 神戸女学院大(文)2名 国際基督教大(教養) 城西国際大(メディア) 仁愛大(人間生活) 東京女子大(現代教養)2名 同志社大(社会) 同志社女子大(学芸、表象文化)2名 日本大(国際関係) 日本女子大(理) 日本女子体育大(体育) 北陸大(未来創造)3名 桃山学院大学(経営)2名 流通科学大(商) 龍谷大(理工)4名
- 【短期大学】北陸学院大学短期大学部 日本歯科大学東京短期大学

## ●一般進学コース(文系のみ)

### 大学・短大・専門学校といった多彩な進路を選択

推薦入試で私立大学・短大を目指すならこのコース。「勉強プラスもうひとつ」を実現しながら、大学・短大・専門学校と多彩な進路に対応します。北陸学院大学への進学体制も整っており、特別推薦枠があります。また、MCAS検定・英検・漢検・秘書検など、将来に役立つ資格の取得をサポートします。

■2009年度の合格実績(すべて現役合格) ※人数はすべて「のべ人数」

- 【国公立大学】石川県立看護大(看護)
- 【私立大学】北陸学院大(人間総合)3名 麻布大(環境科学) 大阪国際大(国際コミュニケーション) 金沢学院大(美術文化、文)3名 岐阜女子大(家政) 京都ノートルダム女子大(心理) 金城大(社会福祉) 神戸松蔭女子学院大(文) 仁愛大(人間) 星稜大(経済) 多摩大(経営情報) 北陸大(未来創造)3名
- 【短期大学】北陸学院大学短期大学部9名 神戸大手前短大 聖母女学院短大 星稜女子短大

## 2010 OPEN SCHOOL

### 北陸学院高等学校(3年制) 体験入学のご案内

2010年7月29日(木)

- 時間/9:00~13:00
- 対象/中学校3年生の生徒とその保護者
- 場所/北陸学院高等学校

◎お申し込みは、各中学校の先生にお問い合わせください。

文化祭(ミッション祭) 2010年9月4日(土) ※都合により変更になる場合もあります。



**公立高校の負担軽減額と同額を支給**  
平成22年度から、公立高校無償化・高等学校等就学支援金制度が始まります。この制度では、公立高校の負担軽減額と同額が私立高校にも支給されます。  
※詳細については、文部科学省ホームページをご覧ください。

## 速報!! 同志社大学 特別推薦枠 決定!!!

(10学部13学科)

本校は2007年に同志社大学(京都府)と「キリスト教主義学校教育連携協定」を締結し、その協定の中で予定されていた本校への特別推薦枠が、この度正式に決定しました。この特別推薦枠は現高校3年生より適用され、同志社大学の10学部13学科への入学の道が大きく広がりました。学部は以下のとおりです。

神学部、文学部、社会学部、法学部、政策学部、文化情報学部、理工学部、生命医科学部、スポーツ健康科学部、心理学部

月刊北國アクトス2010年8月号掲載記事